



れいわにねんど
令和二年度

ぶん かけいじゅつ

文化芸術

こどもいっせいそごうじぎょう

による子供育成総合事業

じゅんかいこうえんじぎょう

～巡回公演事業～

にんぎょうじょうるりこうえん

人形浄瑠璃公演

あ わ じ に ん ぎ ょ う ざ

淡路人形座

にんぎょうしばい

～ドラマティックな人形芝居～

れいわ ねんどは、おおいたけん みやざきけん かごしまけん おきなわけん
令和2年度は、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県の

しょうがっこう ちゅうがっこうで「人形浄瑠璃」体験学習をお楽しみいただけます。



にんぎょう
人形



たゆう
太夫



しゃみせん
三味線



たゆう
太夫になって、みんなでいきあ
て語ってみよう！

にんぎょう
人形をあやつって、
ぶたい
舞台に出てみよう！

「文化芸術による子供育成総合事業～巡回公演事業～」

我が国の一流の文化芸術団体が、小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

◆あわじにんぎょうじょうるり淡路人形浄瑠璃とは

淡路人形浄瑠璃は兵庫県淡路島ひょうごけんあわじしまで生まれた民俗芸能みんぞくげいのうです。最も盛んだった江戸時代中期には40以上の座ざと呼ばれるグループがあり、日本各地に人形浄瑠璃を伝え今でも各地域のお祭りなどで盛んに行われています。

人形、太夫、三味線が作り出す～ドラマティックな人形芝居～一瞬で衣装が替わる「早替り」はやがなど演出も派手で観る人を楽しませています。

◆ワークショップ

本公演にさきだってワークショップ（体験授業）を行い、代表の児童・生徒に人形遣いと浄瑠璃の指導をします。本公演では、淡路人形座座員といっしょに舞台に出演をします。

◀ 人形遣い ▶

おめでたい「戎舞(えびすまい)」という演目で、戎様にお酒を注ぐ人形の練習をします。

小・中学校とも、三人遣いさんにんづかの人形を生徒に練習していただきます。

◀ 浄瑠璃 ▶

「生写朝顔日記 大井川の段」いさつしあさがおにっき おおいがわ だんという演目で、浄瑠璃を語る練習をします。

小・中学校とも20人から30人の児童・生徒に参加いただきます。



ワークショップのようす

◆本公演プログラム 110分^{ぶん}

はじまりのあいさつと淡路人形浄瑠璃^{あわじにぎょうじょうるり}の紹介

「生写朝顔日記 大井川の段」^{いきうつしあさがおにっき おおいがわ だん}・・・一緒に元気よく声を出して語ってみよう！

人形・太夫・三味線のおはなし・・・それぞれの表現方法はどうなのかな？

「戎舞」・・・生きているように人形を動かし、えびすさまにお酒を注いで
願いごとをかなえてもらおう。

～休憩（10分）～^{きゅうけい}

「本朝廿四孝 奥庭狐火の段」^{ほんちょうにじゅうしこう おくにわきつねび だん}・・・人形と人形遣いの衣装が一瞬で替わる「早替り」^{はやがわ}が見所です。

終わりのあいさつ

◆演目解説^{えんもくかいせつ}

「生写朝顔日記 大井川の段」^{いきうつしあさがおにっき おおいがわ だん}

お家騒動を背景にした、駒澤次郎左衛門^{こまざわじろうざえもん}と深雪^{みゆき}のすれ違いの恋の物語です。

大井川の段では、深雪は駒澤の後を追って大井川にたどり着きます。ところが、急な大水^{おおみず}で川が渡れなくなりました。恋人を追うことができない不運を嘆き悲しむ姿が涙を誘います。

じょうるり^{たいけん}体験

「生写朝顔日記 大井川の段」^{いきうつしあさがおにっき おおいがわ だん}の公演では一緒に浄瑠璃を語って頂きます。太夫が直接指導しますので、大きな声を出して元気よく楽しんでください。

最初は恥ずかしいかもしれませんが、がんばって声を出しましょう。



「生写朝顔日記 大井川の段」^{いきうつしあさがおにっき おおいがわ だん} 児童・生徒との共演^{じどう せいと きょうえん}

リハーサルのようす

えびすまい 「戎舞」

昔、人形が神事に遣われていた頃の形式を最も残した戎舞は、おおらかな心を持ち、えびす顔でプラス思考に生きるという幸せの原点が込められています。各小中学校のみなさんに考えていただいた願い事を叶えようと、えびす様は御神酒を飲みながら祈り、幸せを運びます。酔っ払ったえびす様の面白おかしい姿など、笑いも交え楽しくご覧頂ける演目です。

にんぎょう たいけん 人形つかい体験

人形浄瑠璃教室では、代表の児童・生徒3名様、三人遣いの人形の体験ができます。

本公演では「戎舞」で、戎様にお酒を注ぐ役の人形を遣えます。また、戎様の願いの言葉も子どもたちに考えてもらい、学校に応じた願い事を入れることができます。

ほんちょうにじゅうしこう おくにわきつねび だん 「本朝廿四孝 奥庭狐火の段」

人形芝居が最も充実した時代の作品の一つです。宝の兜をめぐる対立する上杉謙信と武田信玄。謙信の娘・八重垣姫と、信玄の息子・武田勝頼の恋の物語です。恋人の危機を救うために八重垣姫は・・・
琴や三味線の連れ弾きの伴奏と、人形と人形遣いが一瞬で早替りする演出がみどころの、人形芝居独特の華やかな魅力溢れる舞台です。

「えびす舞」 児童・生徒との共演

にんぎょうつかい たいけん 人形遣いの体験



ほんちょうにじゅうしこう おくにわきつねび だん 「本朝廿四孝 奥庭狐火の段」



< 事業の申請にあたって >

本事業は文化庁の助成による事業です。経費負担は下記の通りです。

(下記は一般的な要項です。淡路人形座は体育館で実施しますので光熱費程度のご負担となります)

文化庁負担経費	地元主催者負担経費
<ul style="list-style-type: none">・ 公演団体の公演に直接係る経費 (出演料、公演料など)・ 公演団体の巡回公演に係る旅費及び運搬費・ 児童・生徒が実施会場に移動する場合の経費 (バス借上料、公共交通機関運賃等)	<ul style="list-style-type: none">・ 学校の施設設備の使用に係る経費 (光熱水料、灯油代、暖房機レンタルなど)・ 体育館の条件整備に係る経費 (ピアノ移動・調律費など)・ 文化施設を利用する場合の会場借上料

※参加者は開催校の児童・生徒、教職員、保護者などを対象としています。

◎申請について

学校から市町村の教育委員会・県・政令指定都市を通じて近畿日本ツーリスト首都圏へ提出します。

< 貴校を訪問させていただく日をお待ちしております >

※応募締切につきましては、市町村の教育委員会にお問合せ下さい。
事業の概要・詳細については下記ホームページをご参照ください。

文化芸術による子供育成総合事業ホームページ

<http://www.kodomogeijutsu.go.jp>

◆公益財団法人淡路人形協会 淡路人形座プロフィール

1964年に発足した淡路人形座は、260年以上の歴史を誇る吉田傳次郎座の道具類を引き継ぎ、何世代もの人々の創意工夫が重ねられ受け継がれた人形浄瑠璃を上演しています。1998年に重要無形文化財義太夫節三味線保持者に認定された故鶴澤友路の弟子をはじめ、男性10名、女性8名の座員が淡路人形座で毎日公演する一方、国内外への出張公演、学校への出張講座、小・中学校、高校、子供会活動の後継者団体への指導、全国の伝統人形芝居保存会への協力など、伝統人形芝居の普及発展のための活動も積極的に行っています。